

仕様伺書

対象形式：WYPD、KWYPD

お客様記入		弊社記入		営業部門	
形式		JOB No.		承認	作成
貴社名		機番	—		
お名前		営業担当			
注番					

網掛けで示す項目は、標準設定値を表します。

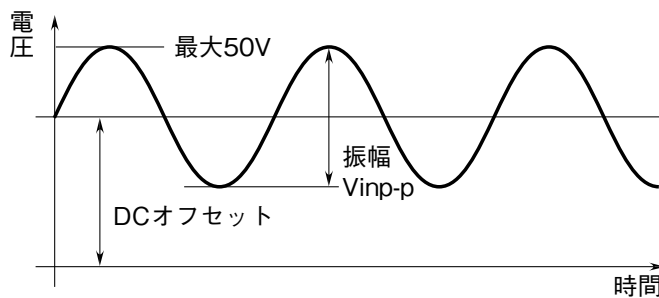
標準設定値以外での出荷をご希望の場合、出荷時設定値の項に設定値を記入して下さい。

■パルス入力に関する設定項目（入力信号 B の場合、各項目にご記入下さい。）

B：DC 電圧パルス（C、D に該当しない電圧パルス）

項目名称	出荷時設定値	標準設定値	備考
入力振幅	V _{p-p}	必ず指定	指定範囲（2～50 V _{p-p} ）
DC オフセット値	V	必ず指定	

注) しきい値は 2～10V の範囲で設定します。基本的に DC オフセット値に設定しますが、DC オフセット値が 2V 未満の場合は 2V に、10V を超える場合は 10V に設定します。その場合、入力振幅がしきい値を確実に横切る必要があります。振幅が不足すると高い周波数に追従できなくなります。



■パルス出力に関する設定項目（ワンショット出力の場合のみ、ご指定下さい。）

項目名称	出荷時設定値	標準設定値	備考	
出力信号のパルス幅	<input type="checkbox"/> ワンショット（コード 2）	ms	5 ms	リレー接点パルス以外 指定範囲（1～30 ms）
			10 ms	リレー接点パルス 指定範囲（10～30 ms）
	<input type="checkbox"/> ワンショット（コード 3）	ms	50 ms	指定範囲（30～1000 ms）

パルスの入力と出力の関係について、次項の表を使用して下さい。

■ 第1出力について、パルスの入力と出力の位相関係を下表の中から選び、□に印を記入してください。
 第2出力については、出力にオープンコレクタと他の出力が混在する場合は下表の逆になりますのでご注意ください。

出力信号波形 ✓を一つだけ入れて下さい		入力信号波形	電圧パルス入力 2線式電流パルス入力		無電圧スイッチ入力	
			H L	OFF ON	OFF ON	OFF ON
非反転	□ パルス幅変換なし	電圧パルス	H L	OFF ON	H L	OFF ON
		オープンコレクタ または リレー接点パルス	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON
	□ ワンショット出力 入力立上がり検出 ↑	電圧パルス	H L	OFF ON	H L	OFF ON
		オープンコレクタ または リレー接点パルス	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON
	□ ワンショット出力 入力立下がり検出 ↓	電圧パルス	H L	OFF ON	H L	OFF ON
		オープンコレクタ または リレー接点パルス	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON
反転	□ パルス幅変換なし	電圧パルス	H L	OFF ON	H L	OFF ON
		オープンコレクタ または リレー接点パルス	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON
	□ ワンショット出力 入力立上がり検出 ↑	電圧パルス	H L	OFF ON	H L	OFF ON
		オープンコレクタ または リレー接点パルス	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON
	□ ワンショット出力 入力立下がり検出 ↓	電圧パルス	H L	OFF ON	H L	OFF ON
		オープンコレクタ または リレー接点パルス	OFF ON	OFF ON	OFF ON	OFF ON

注1) ワンショット出力の場合のパルス幅は図の太線部が対象になります。

注2) 網掛け部は、標準設定値を示します。

注3) 入力立上がり、立下がりには電圧レベルを見ています。